

『ゼネコンの開発業務』

株式会社 大林組 開発事業本部 池田 進一郎（平成元年卒）

1. ゼネコンという仕事
2. 今まで携わった仕事
3. 他の就職先との違い

1. ゼネコンという仕事（建設業とゼネコン）

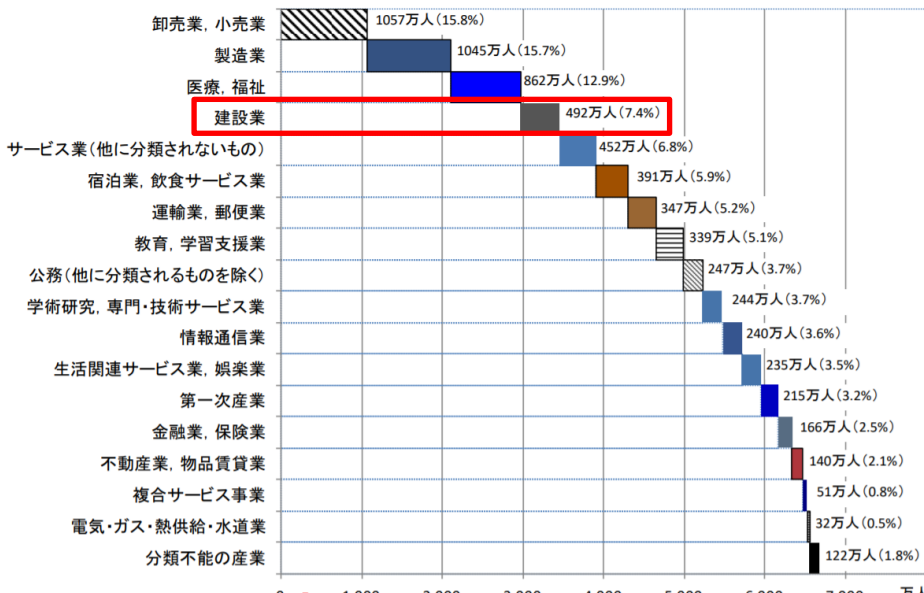
ゼネコン = General Contractor

→ 総合請負者

≠ General Constructor

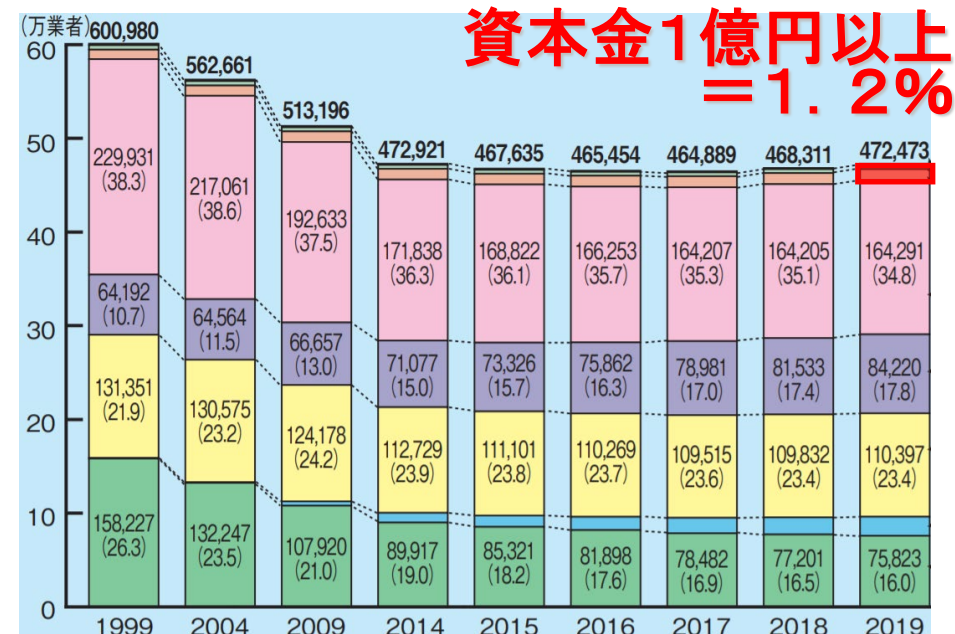
■ 産業別就業者数 (出典: 総務省統計局)

産業別就業者数 (男女計、就業者数計=6,676 万人、2020 年平均)



建設業=492万人:7.4%

■ 規模別事業者数の推移 (出典: 日本建設業団体連合会)



ゼネコンの開発業務

1. ゼネコンという仕事（大林組のビジネスフィールド①: 建築）

建築工事の事例:

東京スカイツリー 2011年02月 竣工



1. ゼネコンという仕事（大林組のビジネスフィールド②: 土木）

土木工事の事例:

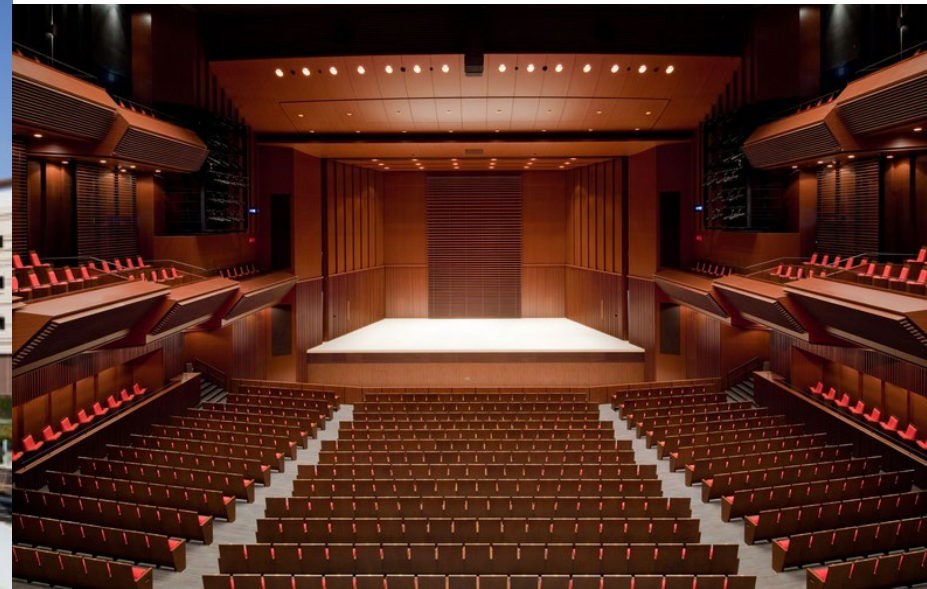
東京国際空港D滑走路 2010年08月竣工



1. ゼネコンという仕事（大林組のビジネスフィールド③: 開発）



開発の事例:
サザンスカイタワー八王子
2010年09月竣工



ゼネコンの開発業務

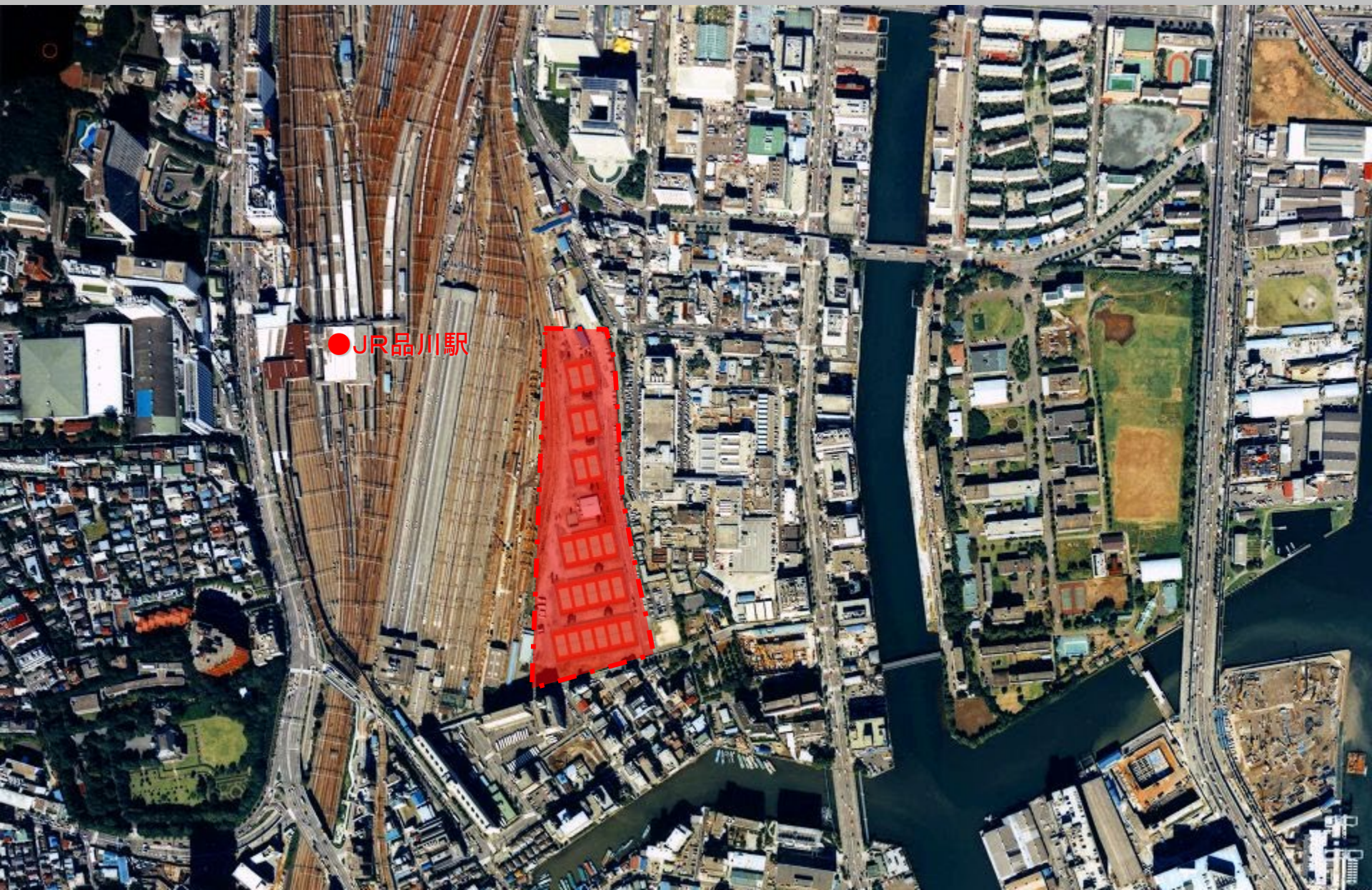
1. ゼネコンという仕事 (大林組のビジネスフィールド ④: 新領域)

宇宙エレベーター構想



ゼネコンの開発業務

2. 担当した仕事 その1: 品川インターシティ 昔



2. 担当した仕事 その1: 品川駅港南口 昔と今



2. 担当した仕事 その1：品川インターシティ 今



ゼネコンの開発業務

2. 担当した仕事 その2: アートヴィレッジ大崎①



平成3年8月
東五反田7-1街区開発協議会 設立
(大崎第3地区再開発組合の前身)

地区内でも工場が稼動中
4m未満の道路を周辺工場用トラックも
含めて頻繁に通行していた
(小学校通学路である)



2. 担当した仕事 その2: アートヴィレッジ大崎②



← 個人住宅



← 木造集合住宅



← RC集合住宅



← 倉庫・事務所



← 住宅・工場



← 住宅・工場



← 駐車場・工場



← 道路4m位



← 道路3m位

2. 担当した仕事 その2: アートヴィレッジ大崎③



2. 担当した仕事 その2: アートヴィレッジ大崎④





2. 担当した仕事 その3: 最近の都心大規模再開発



赤坂インターシティAIR
2017年08月竣工



太陽生命日本橋ビル
2018年01月竣工

3. 他の就職先との違い (注:あくまでも私見です)

■行政(実は私の第一志望)

もともとは都市計画＝行政の役割 → 民間提案が可能となる
行政＝指導する立場 / 民間＝実プロジェクト担当

■コンサルタント・設計事務所

コンサルタント:学生時代にアルバイトで体験(縁の下の力持ち)
設計事務所 :実務的には似ている仕事(ソフティーの難しさ)

■民間デベロッパー

従来型の大規模開発でのキープレイヤー (品川◎、大崎 △～×)
分譲住宅をはじめとしてマーケットに大きく依存する

■ゼネコン開発部隊

土木・建築・開発＋新領域 / 技術力・施工能力との相乗効果